

令和 8 年度

なつやす
夏休み

じゅ う けんきゅう

さくひん

自由研究・作品のしおり



さいたま市立上小小学校

令和8年度 夏休み課題一覧(国語)

※応募作品は、未発表・自筆のものに限ります。返却はありません。

※入賞作品は、作品、名前、学校名等、作品集やホームページ(写真も)等に掲載されることがあります。

※これらは、すべて、団体応募(学校)の要項です。個人応募の有無は、問い合わせをしてください。

※チラシ・リーフレットの注意事項をよくお読みの上、取り組んでください。

課題	対象学年・詳細	問い合わせ先	応募票	参加賞
第59回 手紙作文 コンクール	○全学年対象 ①はがき作文部門 - 日本語で手書きすること。 - 絵のみがはがきの4割以上を占める作品は絵手紙部門に 応募すること。 ②絵手紙部門 - 文字が一切なく絵のみの作品は審査対象外となる。 - 絵とメッセージで表現された手書きの作品を受け付ける。 〈注意事項〉 - どちらもオリジナル作品に限る。 - アニメのキャラクターなどの使用不可 - 一人数点応募することも可能だが、入賞する作品は各部門1点までとする。 - 形式→はがきを用いる。 材質:紙 大きさ:縦14～15.4cm 横9～10.7cm 重さ:2～6g	0120-536-493 第57回手紙作文コ ンクール事務局	有 必要事項を記入の上、 向きに気を付けて作品 の裏面に貼りつける。	有 (12月頃送 付予定)
第12回 こども作文 コンクール	○全学年対象 ○テーマ1 身近なはたらく人へ、ありがとう テーマ2 あこがれの仕事、かなえたい夢 テーマ3 みんなに伝えたいわたしの町 ※詳細は、案内チラシ配付済	03-5577-3074 こども作文コンクー ル事務局	チラシ裏の応募 用紙 A を記入 し、作品の1枚目 にホチキス留 め。(Bの連絡先 の記入は不要)	オリジナル参 加賞
第13回 さいたま 子ども短歌 賞	○全学年対象 ○詳細は、リーフレット参照(7月14日～配付) ※右側を切り取って提出	048-829-1705 さいたま市教育委 員会生涯学習振 興課	有 作品の下に学校 名・氏名等記入	無

団体用応募票 (はがき作文部門・絵手紙部門)の記入例

記入例：絵手紙部門・小学校1～3年生の部へ応募の場合

第59回 手紙作文コンクール		団体用応募票	
しゅっぴん 出品 部門	はがき作文部門	☐ 小学校1年生 ☐ 小学校2年生 ☐ 小学校3年生 ☐ 小学校4年生 ☐ 小学校5年生 ☐ 小学校6年生 ☐ 中学生 ☐ 高校生	
	絵手紙部門	☐ 幼児 ☒ 小学校1～3年生 ☐ 小学校4～6年生 ☐ 中学生 ☐ 高校生	
つた 伝えたい 相手	☐ お父さん ☐ お母さん ☒ おじいちゃん ☒ おばあちゃん ☐ おともだち ☐ 先生 ☐ そのほか()		
つた 伝えたい メッセージ	※不適切な例 故人／物／キャラクター／ペット／有名人／自分自身／不特定多数 1枚のはがきでは届けられない複数の相手		
おうえい 応募者の 名前	ふりがな	ゆうひん	たろう
	みょうじ	郵便	太郎
	年齢	8	歳
	学年	2	年
かくし 確認事項	☒ 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 ☒ ネット上の画像（フリー素材を含む）またはキャラクターや書籍など、他人の絵や画像、写真を模倣していない作品です。 ☒ 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。		
だんたい 団体 種別	☐ 学校・幼稚園・保育園 学校（園）名 ちよだくりつゆうひんしやうがっこう 千代田区立郵便小学校 ☒ その他団体（絵画教室等）※学校（園）名も正式名称で必ずご記入ください。 団体名 キッズお絵かき教室		

※「伝えたい相手」の不適切な例にご注意ください。
 ※ご応募の際は、「伝えたいメッセージ」を必ずご記入ください。
 ※「確認事項」の内容をご確認の上、チェックを入れてください。
 ※その他団体でご応募の方は、団体名及び学校（園）名の両方を正式名称でご記入ください。

上記の団体用応募票が印刷済みの団体応募専用はがきを同封しております。ご希望の団体には必要数を無料で送付させていただきますので、お気軽にコンクール事務局までお問い合わせください。Webからもお申し込みいただけます。



縦向きの作品の場合

第59回 手紙作文コンクール		団体用応募票	
しゅっぴん 出品 部門	はがき作文部門	☐ 小学校1年生 ☐ 小学校2年生 ☐ 小学校3年生 ☐ 小学校4年生 ☐ 小学校5年生 ☐ 小学校6年生 ☐ 中学生 ☐ 高校生	
	絵手紙部門	☐ 幼児 ☐ 小学校1～3年生 ☐ 小学校4～6年生 ☐ 中学生 ☐ 高校生	
つた 伝えたい 相手	☐ お父さん ☐ お母さん ☐ おじいちゃん ☐ おばあちゃん ☐ おともだち ☐ 先生 ☐ そのほか()		
つた 伝えたい メッセージ	※不適切な例 故人／物／キャラクター／ペット／有名人／自分自身／不特定多数 1枚のはがきでは届けられない複数の相手		
おうえい 応募者の 名前	ふりがな	なまえ	年齢
	みょうじ		学年
			年
かくし 確認事項	☐ 応募作品は、他コンクールに応募していない、または応募予定のない作品です。 ☐ ネット上の画像（フリー素材を含む）またはキャラクターや書籍など、他人の絵や画像、写真を模倣していない作品です。 ☐ 日本郵便株式会社Webサイトおよび入賞作品集等、応募要項記載の用途にて、入賞作品とともに学校名、学年、氏名が掲載されることを承諾します。		
だんたい 団体 種別	☐ 学校・幼稚園・保育園 学校（園）名 ☐ その他団体（絵画教室等）※学校（園）名も正式名称で必ずご記入ください。 団体名		

応募票の向きを間違えた場合は、正しい向きがわかるように空いたスペースに上下をご記入ください。

郵便用紙の向き

第59回 手紙作文コンクール
応募用

B【応募用紙】※応募者は全員ご記入ください。

テーマ	① 身近なはたらく人へ、ありがとう / ② あこがれの仕事、かなえたい夢 / ③ みんなに伝えたい わたしの町			
作品タイトル				
ふりがな	ふりがな	立	学年	
氏名	(男・女)	学校名	小学校	年生
応募のきっかけ	1. 読売新聞 2. 読売KODOMO新聞 3. Webサイト等 4. 学校等からの案内 5. その他 ()			
AIソフトなどを使用しておりません	☐ はい			

※個人応募の方は下記連絡先をご記入ください。参加賞の送付先となります。※団体応募の方は不要です。

ふりがな	〒	都 道	
自宅住所		府 県	
日中の連絡先電話番号 ()			

第59回 こども作文コンクール応募用紙

学校応募用

第70回 JA 共済小・中学生書道コンクール 児童・生徒への通知用（小学校）

<課題>

小学生	区 分	条 幅 の 部	半 紙 の 部
	第1学年	れ き し	な え
	第2学年	は つ が	き ぼ う
	第3学年	道 し る べ	い ね か り
	第4学年	種 ま く 時	信 念
	第5学年	伝 統 の 美	幸 せ の 輪
	第6学年	地 域 の 未 来	将 来 の 姿

※「条幅の部」または「半紙の部」のいずれかを選択し、作品1点のみ学校へ応募してください。

※学校によるJAへの提出は課題ごとに学校代表の1作品、JAへ提出された作品は返却しません。

<学年・氏名の記入方法>

○ 正しい書き方		× 誤った書き方			
図例1	図例2	図例3	図例4	図例5	図例6
一年 共済太郎 名札	○ ○ 共済太郎 二年 ○ 名札	小学校一年 共済太郎 名札	小一 共済太郎 名札	埼玉小学校一年 共済太郎 名札	一年 共済太郎 名札
		学年・氏名のないもの	小・中学校の別を記入したもの	学校名を記入したもの	学年・氏名の順を誤って記入したもの

書道コンクール実施要項の詳細は次のホームページ内「応募方法」ボタンから「埼玉県」を選択してご確認ください。

URL: <https://social.ja-kyosai.or.jp/contest/index.html>

<切り取り>

◎応募作品について、「学年・氏名の記入方法」の誤りが大変多くなっております。実施要項等をご確認の上、ご提出ください。

◎名札の「JA名」について、学校所在地を管轄するJA名が不明な場合は未記入でお願いします。

◎名札は作品の左下に「のりづけ」してください。

◎名札の添付されていない作品は審査の対象となりません。

の り し ろ <名札>

県 名	学校応募 埼 玉 県
JA 名	JA さいたま
学校名	さいたま市 上小 小学校
学 年	年
ふりがな	
氏 名	

書道コンクール
キャラクター



「キョシヨ」

作 品

名札

△切り取り▽

令和8年度学校健康づくり啓発ポスターコンクール応募要領

主催／公益財団法人日本学校保健会
監修／文部科学省

1. 趣旨

学校での健康づくりは健康診断が中心で、学校保健安全法でも児童生徒等の健康の保持増進を図る保健管理の中核に位置されています。また、健康診断は、家庭での健康観察を踏まえて、学校生活に支障のある疾病をスクリーニングし、健康状態を把握するという役割と、その学校での健康課題を明らかにして健康教育に役立てるという二つの役割があります。このポスターコンクールは子どもたちからこのような学校での健康づくりに関する絵を募集し、ポスター化して各学校等に配付することで、絵を通じて自らの健康に対する関心、理解を高めることを目指しています。

2. テーマ

学校での健康づくりに関する絵画 具体的でも抽象的でも可

3. 募集部門・対象

①小学生部門 ②中学生部門 ③高校生部門

対象：国公立小学校、義務教育学校、中学校、中等教育学校、高等学校、特別支援学校の児童生徒

4. 応募条件

(1) 作品は未発表のもので、1人1点の応募です。原則として別紙「学校での健康づくりの絵を描くために」にあるキャッチコピーに合った原画を募集します。既存のキャラクターなど他に著作権のあるもの、肖像権の侵害に当たる写真等の使用は避けてください。特に、画像生成系 AI の使用は、著作権上、予期せぬトラブルの原因となりますので、使用を禁じます。必要に応じて、確認させていただくことがありますのでご了承ください。

(2) 規格・画材等は以下の通りです。

- ① 原則として四つ切画用紙（縦 540 mm×横 370 mm）。
- ② 画材は自由。コンピューターグラフィック（CG）可。（CG の場合は、A4 サイズ以上）
- ③ 縦、横どちらでも可

5. 提出方法および提出先

(1) 絵画作品は折らず、裏に必ず作者名・学年、学校名と、絵を思いついたキャッチコピーを記入した応募票《作者用》を貼り、宅配か郵送にて提出ください（応募票《学校・担当者用》も同封ください）。なお、応募作品は原則として返却いたしません。（なるべく作品は丸めないで送ってください）

(2) 募集締切：**令和8年10月30日（金）必着**

(3) 提出先：〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-3-17 虎ノ門 2 丁目タワー 6F

公益財団法人日本学校保健会 学校健康づくり啓発ポスター募集係

6. その他

(1) ① 別紙「学校での健康づくりの絵を描くために」からキャッチコピーを選ぶか、自分で考え、子どもたちのイメージで描かせてください。

② キャッチコピーは絵の中に入れないことを原則としますが、キャッチコピーを絵の中に入れる場合は、自分で考えたキャッチコピーでも構いません。

③ 別紙「学校での健康づくりの絵を描くために」及び〈応募票（作者用及び学校・担当者用）〉は本会のウェブサイトからダウンロードできます。別紙は、健康教育の一環としてもご活用ください。

<https://www.gakkohoken.jp/news/archives/188>



(2) 各部門のポスター採用作品は複製・印刷し、日本学校保健会のポスター等として発行、全国の学校等へ配付します。また、ウェブサイトでの公表等、本会のほかの事業で使用する場合があります。

(3) 各部門の最優秀賞受賞者には、本会より表彰状と副賞（図書カード）、優秀賞受賞者各 2～3 名には表彰状を贈呈します。

(4) 最優秀賞、優秀賞を受賞した作品は、会報「学校保健」及びウェブサイト等に掲載します。

(5) 応募者全員に参加賞を贈ります。ご担当（代表）者に一括して送付しますので、送付先の学校名・担当者・住所・電話番号・応募点数・応募者名（氏名・学年）を明記した応募票《学校・担当者用》を添えてご送付ください。

(6) 採用作品を使用したポスターの著作権はすべて本会に帰属します。また、採用作品はポスター化するに当たり、作風を損なわない範囲で一部修正することがあります。

この件に関するお問合せ 公益財団法人日本学校保健会 担当：大谷
電話 03-3501-0968 FAX03-3592-3898 E-mail : otani@hokenkai.or.jp

児童生徒のみなさんへ

令和8年度学校健康づくり啓発ポスターコンクール 学校での健康づくりの絵を描くために

公益財団法人日本学校保健会

下にある①～②のキャッチコピーの例（ポスターを作ったときに使う言葉）を参考に自分のイメージしやすい題材を1つ選んで絵をかくてください。（ここには示されていない自分で考えたキャッチコピーでもかまいません。）

絵をイメージしたキャッチコピーの文字は、自分の絵の中にできるだけ入れないでください。（絶対ではなく、入れてもかまいません）

【感染症から自分やほかの人の体を守ろう】

◆キャッチコピー

- ①いつでも手洗い しっかり予防
- ②咳エチケット わたしは（僕は）うつさない
- ③免疫のもとだ すいみん、食事！
- ④しっかり手洗い 食中毒を防止しよう！
- ⑤ウイルスぶっ飛ばせ！ ひらけ窓！

ウイルスなどの病原体は、口や鼻、目などの粘膜から体の中に入りこみます。ウイルスがついた手で口や鼻、目をさわって、病気になることを接触感染といいます。手洗いは、コロナやインフルエンザのウイルスだけでなく、ノロウイルスやほかの感染症の予防にもなります。風邪などをひいている人のだ液にはたくさんのウイルスが含まれていて、大声やくしゃみ、せきなどで口から飛んだつばがかかって病気になることを飛沫感染といいます。咳エチケットとは、風邪やインフルエンザなどにかかっている人が咳やくしゃみをするときにマスクやティッシュ、ハンカチ、袖、肘の内側などを使って、口や鼻をおさえることで、飛沫をほかの人にかからないようにすることです。感染している人が他の人にうつさないためには咳エチケットはとても大切です。また、日ごろからきちんとした睡眠や食事をとり、免疫力を落とさないように心がけましょう。

【スポーツや部活・クラブ活動でのけがの防止】

◆キャッチコピー

- ⑥運動前の健康チェック
- ⑦しっかりやろう準備運動

運動をするときには、自分の体調を確認したうえで、しっかりと準備運動をすることがけがの予防になります

【暑さに負けず、熱中症を予防しよう】

◆キャッチコピー

- ⑧運動の前や途中は水分補給 ⑨暑い日の運動 水分・塩分 しっかりとろう
⑩猛暑の運動 危険がいっぱい ⑪暑い日は無理せず休もう

熱中症にならないためには、水分や塩分の補給が大事です。暑い時期には運動の前や途中だけでなく、冷房のない体育館に長い時間いたり、校外学習などで外に行ったりした時でも水分はこまめにとりましょう。

また、暑い日に激しい運動をしたり、冷房のない場所で休みをとらなったりすると熱中症になる危険がふえます。朝から体の具合が悪かったり、少しでも具合が悪くなったりしたら、すぐに近くにいる先生や大人に言うようにしましょう。

【望ましい生活習慣で心も体も健康に】

◆キャッチコピー

- ⑫そのねむさ、スマホのせい？ ⑬スマホの見すぎ 目に注意
⑭外で思いっきり体を動かそう ⑮正しい姿勢でスマホや読書
⑯食べたら「はみがき Ha! Ha! Ha!」 ⑰三食食べよう

生活習慣とは、食事や睡眠、歯みがきのほかにも運動やテレビ、インターネットの時間などをきちんと習慣づけることをいいます。生活習慣が不規則になると病気にかかりやすくなったり、心が不安定になったりします。

【私の健康診断、みんなの健康診断】

◆キャッチコピー

- ⑱どれだけ大きくなったかな ⑲親子で確認 健診の記録
⑳健康診断は 自分自身を知るチャンス ㉑私の体 歴史をつづる健康診断

学校の健康診断では、みなさんが毎日の勉強や運動、学校での生活が無理なくできる体かどうかをみるために行っています。また、みなさんの貴重な成長の記録となります。一年でどれだけ身長が伸びたのか、太りすぎたりやせすぎたりしていないか、自分の年齢にふさわしい成長ができているかなど、これまでの健康診断の記録と比べてみてください。おうちの人にも必ず見てもらって、なにか心配なことがあれば、担任の先生や保健室の先生に相談するようにしてください。

※このほかにも学校での健康づくりに関したテーマであれば、キャッチコピーを自由に考えて絵をかいてもかまいません。(自分で考えたキャッチコピーは、絵の中に入れてもいいですが、絵の裏側の応募票などに記入してください)

公益財団法人日本学校保健会
令和8年度学校健康づくり啓発ポスターコンクール

応募票《作者用》

※提出する作品のウラに必ず貼ってください。

学校名	さいたま市立上小小学校	
学年 ※特別支援学校の場合は初等部・中等部・高等部を記入ください	(小学生 部) 学年	
作者名		
絵を思いついた キャッチコピー (番号だけでも結構です)	該当番号	番
	キャッチコピー	

(きりとり線)

公益財団法人日本学校保健会
令和8年度学校健康づくり啓発ポスターコンクール

応募票《作者用》

※提出する作品のウラに必ず貼ってください。

学校名	さいたま市立上小小学校	
学年 ※特別支援学校の場合は初等部・中等部・高等部を記入ください	(小学生 部) 学年	
作者名		
絵を思いついた キャッチコピー (番号だけでも結構です)	該当番号	番
	キャッチコピー	

令和8年度 夏休み図工応募要項

上小小図工部

作品 番号	応募作品名	規定	題材・テーマ（◎）注意事項（△）	参加賞
1	ゆうちょアイデア貯金箱 コンクール	・材料は自由 （縦、横、高さがそれ ぞれ25cm以内） ※25cmを超えてし まうと審査対象外と なります。	◎テーマは自由。 △審査対象外になるもの ①貯金箱の工作本やネットに掲載され ている作品の模倣した作品。 ②鉄道やマンガ、アニメなどのキャラク ターやロゴ・名前等を使用した作品。 ③有名スポーツ大会のロゴや名前等 を使用した作品。 ④市販されている工作キットを使用し た作品。 （校内審査あり）	有
2	「わたしの好きな大宮二十 景」絵画コンクール	・画用紙四つ切	◎わたしの好きな大宮二十景を題材に した自由な絵画	有
3	MOA 美術館さいたま児童 作品展	・画用紙四つ切 （厚紙は不可）	◎テーマは自由。 △作品は丸めず、平らのまま提出する。 △ポスターは不可 作品応募用紙にある感想文を必ず書 く。 （校内審査あり）	無
4	ドコモ未来ミュージアム	・通常はがき（100mm ×148mm）サイズ～ 四つ切（540mm×380 mm）サイズまで	◎僕たち私たちの未来の暮らし △漫画やアニメのキャラクターなどを 含まないようにする。 △AIを使用して作成しない。 △応募シートの作品説明を必ず書く。 作品返却はなし。	有
5	ごはんとお米とわたし 図画コンクール	B3判もしくは四つ切	◎お米と・ごはん食についての思い出や 考えたこと。 △おむすびやお米に顔や手足などをつ けて擬人化したり、実在しないものを 入れたり、スローガンや文字を入れた ポスター的なものは不可。 （校内審査あり） 作品返却はなし。	有

締め切り...

8月28日(金)

- ・出品数に限りがあり、校内審査するものもあります。
- ・応募によっては、作品の返却がないものもあります。
- ・作品の裏に下記の出品表を必ず貼ってください。
(不足の場合は、コピーして使ってください。)

<用紙サイズ>

B3 (36, 4 cm × 51, 5 cm) 四つ切 (38 cm × 54 cm)

B4 (25, 7 cm × 36, 4 cm) 八つ切 (38 cm × 27 cm)

A3 (29, 7 cm × 42, 0 cm)

A2 (59, 1 cm × 84, 1 cm)

B3 (36, 4 cm × 51, 5 cm)

作品表 ※切り取って、添付してください。

ゆうちょアイデア貯金箱コンクール

(しがしやさいように、作品の下にセロハンテープやマスキングテープで
↑反止めしてください。)

の り し ろ	
ゆうちょアイデア貯金箱コンクール	
学年 組	年 組
(ふりがな) 題名	
(ふりがな) 名前	

「わたしの好きな大宮二十景」絵画コンクール

応募票／令和8年度夏休み自由課題「わたしの好きな大宮二十景」絵画コンクール

がっこうめい 学校名	さいたま市立上小小学校	
がくねん くみ 学年・組	ねん 年	くみ 組
ふりがな		
しめい 氏名		
さくひんめい 作品名		
か 描いた風景の番 ごう 号に○をつけて ください。	1 いこ 憩いの空間、大宮公園	11 にぎ 大宮駅と周辺の賑わい
	2 ゆうきゅう しんいき ひかわ 悠久の神域、氷川神社	12 めぐ じゃくく ニューシャトルがぐりと巡るJACK大宮
	3 ひかわ 緑のトンネル氷川参道	13 かねづか デッキで結ぶソニックシティ、鐘塚公園、そしてビル群
	4 かなごむ、はなみずきの並木道	14 かっこう そぞろ歩きに恰好のさくら並木通り
	5 まんよう こみち 見沼の流れと万葉の小径、桜並木	15 ありしや あり ふうふ 切敷川（鴻沼川）を彩る橋、花々、カモたち
	6 しばかわ 芝川と緑に包まれたひょうたん池	16 ふもん いん 歴史と天然記念物がいっぱい 普門院
	7 さわ 風爽やかな緑の広場、大宮第三公園	17 おおだいら 将門とダイダラボッチの 大平公園
	8 けんしん 謙信の伝説を伝える景元寺	18 高速道路と広くゆったりした公園
	9 ちやうだ けやき 並木からほこすぎ橋へ	19 かもがわ みはし 鴨川の流れ、土手の桜と三橋の田んぼ
	10 たいさいばし 大栄橋と鉄道のある風景	20 いなりづか そばかいと 古代の風吹く稲荷塚古墳など側ヶ谷戸古墳群
く しやうらん 区使用欄		

ふとわく かこ ふぶん きにゆう え がっこう ていしつ
太枠で囲まれた部分を記入し、絵のうらにはって、学校へ提出してください。

え
絵のうらにはる

公益財団法人岡田茂吉美術文化財団(MOA美術館) 代表理事 中島 宏平

ドコモ未来ミュージアム

(全ての項目を記入し、作品の裏面に貼り付けてください。)

-----<ヤリトリ>-----

この応募シートを作品の裏面に貼り付け、提出してください。

ハガキなど貼り付けられない場合は、応募シートの項目をハガキ表面などに明記ください。
写真応募の場合はドコモ未来ミュージアムホームページの応募フォームよりご応募ください。

とどうふけんめい 都道府県名 埼玉県	がっこうめい だんたいめい 学校名・団体名 さいたま市立上小小学校		
ふりがな 氏名	がくねん 学年 ※該当の学年を ○で囲んでください。 ねんしょう ねんちゅう ねんちやう 年少・年中・年長 しょうがっこう ねん 小学校 年 ちゅうがっこう ねん 中学校 年	せいねんがっぴ 生年月日 西暦 20 年 月 日	しんけんしゃ (ほうていだいりにん) しょうめい 親権者(法定代理人)署名 応募要項に同意しますか はい ☐ いいえ ☐
TEL ()	メールアドレス @		
さくひんめい 作品名	あ 当てはまる部門名を かいがぶもん 絵画部門 / デジタル絵画部門 ○で囲んでください。 かこ 絵画部門：画用紙などの紙に描いた作品 デジタル絵画部門：PCやタブレットなどの電子機器を使用して描いた作品		
さくひん せつめい かんたん きにゆう 作品の説明を簡単に記入してください。※100文字以内			
ほん 本コンクールに応募したきっかけ ※あてはまるものすべてをご記入ください。 ☐ TVCM ☐ WEB広告 (バナー/動画など) ☐ ドコモ未来ミュージアムのホームページ ☐ 自由研究情報サイト ☐ ニュースサイト ☐ 前記以外のWEBサイト ☐ ドコモショップでの「デジタルアート講座」 ☐ イベント ☐ ドコモ公式SNS (Facebook・X・Instagram など) ☐ インフルエンサーなどの投稿 ☐ ドコモ公式以外のSNS ☐ ドコモからの絵画コンクールのお知らせ資料 ☐ 保育園・幼稚園・学校・学童 ☐ 絵画教室 ☐ 新聞・雑誌 ☐ 家族・友人・知人からのクチコミ ☐ その他 ☐ 覚えていない			

ごはんとお米とわたし図画コンクール

個人作品添付用応募票（記入例）

作品番号	都道府県コード	作品番号（記入しない）	部門
	11	※記入しないでください	作文・図画
フリガナ			
作品の題名	ごはん、おかわり！		
フリガナ	サイタマ	ハナエ	
氏 名	埼玉	花枝	
フリガナ	サイタマシリツウラワチュウオウショウガッコウ		学 年
学校名	さいたま市立浦和中央小 学校		4 年 3 組
学校所在地	埼玉県さいたま市浦和区高砂3-12-9		
電話番号	012-345-6789		
当該JA名	JA埼玉高砂 記入しない		

(注) 1. 必要事項を記入の上、作文は最後のページ裏面中央、図画は作品裏面中央に、
下図“のりしろ”部分のみ貼付（のり付け）してください。

（太い枠で囲まれた部分は必ずご記入ください）

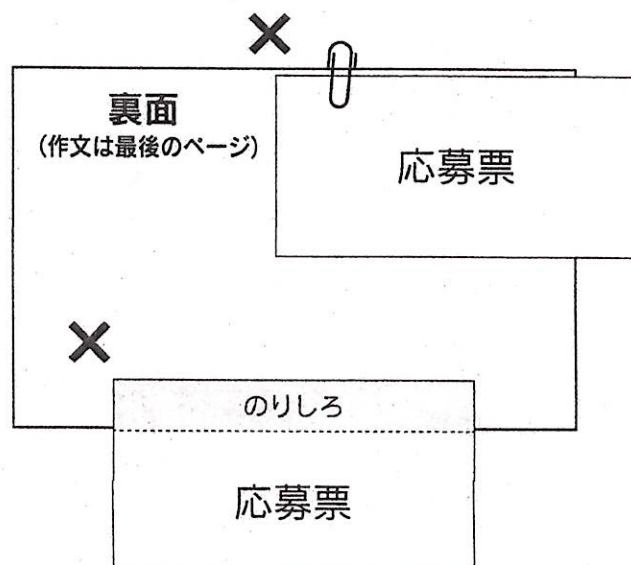
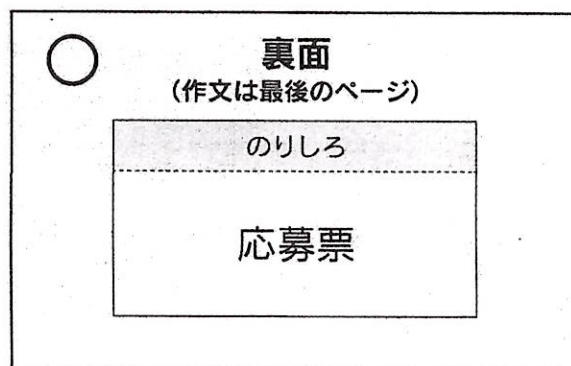
2. プリントまたはコピーして作品に貼付してください。

3. 応募明細表と合わせ、記入漏れや誤記がないよう留意してください。

4. 名前は漢字（正式名称）で記入してください。特に異字体や特殊文字などの場合はその旨を明記してください（表彰状作成等に使用します）。

5. 該当JA名は、作品を提出したJA名を記入してください。（可能な範囲で記入）

(注) [貼付見本]



5 ごはんとお米とわたし 図画コンクール

(記入例をご覧ください。間違いのないよう、
お願いいたします。)

さりとて

個人作品添付用応募票

作品番号	都道府県コード 11	作品番号 (記入しない)	部門 作文・ 図画
フリガナ			
作品の題名			
フリガナ			
氏 名			
フリガナ	サイタマシツボコショウ		学 年
学校名	さいたま市立上小	学校	年 組
学校所在地	埼玉県さいたま市大宮区上小町1337-1		
電話番号	048-644-6251		
当該JA名			

きいとい

令和8年度「食育推進に関するポスター」募集要項

1 趣旨

学校給食の意義や役割等について理解と関心を高めるとともに、望ましい食生活のあり方について考える機会とする。さらに、学校・家庭・地域の連携により、学校における食育の推進を図ることを目的とする。

2 主催 さいたま市教育委員会

3 対象

- (1) 小学校低学年の部・・・市立小・特別支援学校の児童1，2，3年生
- (2) 小学校高学年の部・・・市立小・特別支援学校の児童4，5，6年生

4 募集の内容

(1) 作品の内容

ポスターに記入する標語は、以下のキーワードをもとに、食育推進に寄与と思われる表現を考え、作品はその趣旨を象徴するものとする。(キーワードそのものを使用しなくても可)

- | | | |
|---|-------------------|-----------|
| さ | 「三食しっかり」食べる | (朝ごはん、健康) |
| い | 「いっしょに楽しく」食べる | (給食、家族) |
| た | 「確かな目をもって」食べる | (食の安全) |
| ま | 「まごころに感謝して」食べる | (感謝の気持ち) |
| し | 「食文化や地の物を伝え合い」食べる | (食文化) |

(2) 規定

- ア B3版、または四つ切サイズの画用紙を使用する。
- イ 彩色、画材は自由とする。なお、画用紙に紙や布等を重ね合わせた厚みのあるものや、コンピューターグラフィックスは不可とする。
- ウ 作品は原則縦位置(縦長)とする。
- エ 自作であり、かつ、他のコンクールや公募展などに出品していないものに限る。

5 応募方法

鉛筆等で、作品の裏面に学校名、学年、クラス、氏名を明記し、提出する。

校内審査等により低学年の部・高学年の部それぞれ3点代表作品を選出し、市内の審査に応募する。

6 校内代表作品の使用

- (1) 令和9年2月に、うらわ美術館展示室にて2日間(土日)掲示する予定。
- (2) さいたま市が作成する「食育月間(6月)」及び「朝ごはんを食べよう強化月間(10月)」啓発ポスターの候補作品となった場合、公開許可を得たうえで、審査に参加するものとする。
- (3) 学校の代表に選ばれた作品については全て優秀賞とし、さいたま市教育委員会から賞状が送付される。

理科の自由研究に挑戦しよう！！

さいたま市立上小小学校

自由研究のテーマは、身近なくらしの中からさがそう

8月26日(水)提出

毎日のくらしの中でぎ間に思ったこと、きょう味をもったことなどをもとに考えよう。

たとえば・・・

- ★ こん虫、動物、植物などの生き物について
- ★ 地球、天体、天気、気温などの自然げんしょうについて
- ★ 星、糸電話、紙飛行機、光の進み方などの物の動きのしくみについて
- ★ 水溶液の性質や電気などの科学について

あれ？ ふしぎだな
なんでかな？
どうしてこうなるのだろう？
これはどうなるのかな？

テーマが決まったら、何を用意したらよいか、どのような順序で進めるか、きちんと計画を立てて、観察や実験をしよう！

さいたま市青少年宇宙科学館や市内外の科学館などの催しに参加して、研究のヒントを探してもいいね！！

★ 自由研究のまとめ方 ★

今年度は研究成果をレポート形式にまとめたものを募集します。

応募の形式：A4レポート片面8枚以内。

学校代表者はさいたま市児童生徒科学教育振興展覧会（埼玉県小中学生科学コンクール地区審査会）に出品されます。

○自由研究では、集めたり、育てたり、作ったりしたものや、調べて記入したノートの記録が研究の結果になります。研究を発表するときには、観察・実験のデータをグラフや表に表したり、写真資料をはるなどして、見る人にわかりやすくまとめましょう。また、「研究の結果、調べたこと、観察したこと、」と「分かったこと、考察（自分の考え）、まとめ」をはっきり分けて書きましょう。

研究の題は、研究の内容がかんたんにわかるようなものがよい	
研究を始めたきっかけを書く。 自分の気持ちでよい。	○○○○の研究 ○年○組名前
研究するときを用意する物が分かるように書く。	1 研究の動機
	2 研究の準備
	①
	②
	③
	④
	⑤
	3 研究内容とやり方
	①
	②
	③
研究の内容とやり方が一番大切！書く量も一番多くなるところだが、初めて読む人でもわかるように、図や絵、写真など使い、実験・観察の様子がわかるように書くとよい。	4 研究の結果
	①
	②
	③
	5 わかったこと・考察・まとめ
	分かったこと・まとめでは、自分の考え（考察）を書くとよい。「私は・・・と考える。」
	6 反省・感想

令和8年度「青少年の主張大会」開催要項

1 趣 旨

青少年が日々の生活の中で思っていることや感じていることを自分の言葉としてまとめ、発表することにより、広い視野に立って物事を考える力と自分の言葉で正しく表現し伝え合う力を養うとともに、大会を通して多くの方々の青少年に対する理解を深め、青少年の健全育成を推進するために開催する。

2 主 催 さいたま市・さいたま市教育委員会・青少年育成さいたま市民会議

3 大会の概要

市内在住又は在学の児童生徒から作品を募集し、校内選出、その後の第一次審査（作文審査）により入選者を選出する。入選者は、第二次審査である本大会においてスピーチ発表をする。

(1) 応募資格 市内在住・在学の以下の児童生徒等

- ① 小学校・特別支援学校小学部の4～6年生の児童
- ② 中学校・特別支援学校中学部・中等教育学校の前期課程の生徒
- ③ 高等学校・特別支援学校高等部・中等教育学校の後期課程の生徒、一般（中学校または特別支援学校中学部等を卒業後3年以内の方）

(2) テーマ・内容

- ① 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など
 - ② 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど
 - ③ テレビや新聞などで報道されている青少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など
- 上記のような内容で、心から思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、飾り気のない言葉でまとめたもの

なお、作文中には商業的な固有名詞の使用は極力避けるようにする。

（悪い例：〇〇県にある〇〇旅館 良い例：〇〇県にある旅館 など）

また、作品は未発表、自作のものに限ることとすることから、執筆時、推敲時には生成AIを利用してはならない。

(3) 応 募

① 作文原稿量及び主張発表時間

- ・小学生の部、中学生の部 5分間以内でスピーチ発表できる内容（A4判400字詰め原稿用紙2枚以上4枚以内 ※800字～1600字）
- ・高校生・一般の部 7分間以内でスピーチ発表できる内容（A4判400字詰め原稿用紙3枚以上5枚以内 ※1200字～2000字）

② 応募方法

- ・市内在学の方は在籍学校へ提出。
 - ・市内在住で市外在学の方または一般の部に応募する方は、さいたま市子ども・青少年政策課へ提出
- ※ 応募者が、作品、応募票（別紙）を③ウ提出先に提出する。郵送、持参のいずれかで提出する。送料等は応募者負担とする。

③ 応募の流れ（学校提出について）

ア 応募者は、在籍する学校が指定する日までに当該学校へ原稿を提出する。

イ 学校長は、学校内の応募作品から学校推薦作品（応募資格別4名以内）を選び、下記の「提出先・〆切等」のとおり提出する。推薦に際しては、「(5)⑥ 審査の観点の概要」を参考に推薦する。

※ 提出の際は、「応募票（様式1）」に応募作品を添付すること。

ウ 提出先・〆切等

・提出先 （応募先）

さいたま市 子ども未来局 子ども育成部 子ども・青少年政策課
〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4

※お問い合わせ先

TEL 048-829-1716（直通）

・〆切 令和8年9月24日（木）必着

・応募は、1人1点（未発表、自作のもの）に限る。

- ・推薦作品は、返却しない
- ※詳細については、別添「青少年の主張大会応募要領」を参照

(4) 第一次審査（作文審査）について

- ① 日 時 令和8年10月13日（火） 14:00～
- ② 会 場 さいたま市立教育研究所 5研
- ③ 内 容
 - ・応募作品（作文）の審査
 - ・市内学校教育関係者（教員、指導主事）からなる審査員が、本大会で発表する12人を選出する。
 - ・辞退があった場合に備え、次点の候補者も選出しておく。

(5) 本大会（スピーチ発表審査）について

- ① 日 時 令和8年12月20日（日） 13:00～
- ② 会 場 さいたま市産業文化センター ホール
- ③ 発 表 第一次審査により選出された者が、応募した原稿を小・中学生の部は5分以内、高校の部は7分以内で発表（スピーチ）する。
- ④ 審 査 審査の観点に照らし、さいたま市教育委員会職員、さいたま市内学校教員、子ども未来局職員、青少年育成に関わる団体関係者により、スピーチ発表（態度、発表内容等）についての審査を行う。
- ⑤ 表 彰 本大会の発表をもって第二次審査を行い、次の賞を決定し、賞状及び副賞を贈る。

さいたま市長賞	1人
さいたま市教育委員会教育長賞	1人
青少年育成さいたま市民会議会長賞	1人
さいたま市議会議長賞	1人
優秀賞（その他の発表者）	

※なお、大会直前において不測の事態等により大会を欠場し発表できなくなった児童生徒については、入選とし賞状及び副賞を贈る。

⑥ 審査の観点の概要

ア 作文審査（一次審査）

- ・鋭い感性で、新鮮な主張であるか
- ・自分の考えを自分自身の言葉で表現しているか
- ・個人の体験に基づき、社会に訴える主張であるか
- ・提案や提言を実践しようとする意欲が感じられるか
- ・論旨が一貫していて分かりやすいか
- ・内容に共感・感動できるか
- ・作品を時間内で発表することができるか

イ スピーチ発表審査（第二次審査、本大会）

- ・共感と感銘を与えていたか
- ・説得力のある話だったか
- ・熱意と迫力があつたか
- ・落ち着いて話していたか
- ・聴衆に感動を与えていたか

4 その他

- ・応募者全員に記念品を贈る。
- ※応募者は、学校に提出した児童生徒全員を対象とする。
- ・大会終了後、「青少年の主張大会記録集」を発刊し、市内小・中・高等・特別支援・中等教育学校及び関係機関（図書館、公民館等）に配付する。
- ・本事業は、さいたま市教育委員会が実施する『自分発見！』チャレンジupさいたま」のスタンプラリー対象事業である。

5 参 考（令和7年度）

小学校	応募数	中学校	応募数	高等学校	応募数	
4年生	47	1年生	79	1年生	2	
5年生	110	2年生	171	2年生	400	
6年生	272	3年生	67	3年生	0	
合計	429	合計	317	合計	402	総合計
						1148

令和8年度「青少年の主張大会」応募要領

部門	小学生の部	中学生の部	高校生・一般の部
応募資格	市内在住または在学の小学校・特別支援学校小学部4～6年生の児童	市内在住または在学の中学校・特別支援学校中学部・中等教育学校前期課程の生徒	市内在住または在学の ○高等学校・特別支援学校高等部・中等教育学校後期課程の生徒 ○中学校等卒業後3年以内の方
テーマ	ア 社会や世界に向けての意見、未来への希望や提案など イ 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友達との関わりなど ウ テレビや新聞などで報道されている青少年の問題行動、大人や社会の様々な出来事に対する意見や感想、提言など 上記のような内容で、心から思い、考えたことや感銘を受けたことなどを、飾り気のない言葉でまとめたもの		
原稿	○小学生の部、中学生の部 5分間以内でスピーチ発表できる内容（A4判400字詰め原稿用紙縦書き2枚以上4枚以内※800字～1600字） ○高校生・一般の部 7分間以内でスピーチ発表できる内容（A4判400字詰め原稿用紙縦書き3枚以上5枚以内※1200字～2000字） ○1行目に題（タイトル）、2行目に学校名・学年、3行目に氏名、4行目から本文、としてください。 ○本人直筆、ワープロソフト（Word形式）作成どちらも可とする。 ※本人直筆（手書き）の場合は、HBより濃い鉛筆ではっきりと記入してください。 ○各原稿用紙欄外（各ページ右上）に氏名・ページ番号／枚数を記入する （例 4枚の場合 さいたま希望1/4, 2/4, …） ○提出後、原稿の加筆及び修正は認めません。 ○応募原稿は返却いたしません。		
応募方法・提出先	【市内在学の方】 児童生徒の提出先：在籍学校へ提出。 ア 応募者は、在籍する学校が指定する日までに当該学校へ原稿を提出する。 イ 学校長は、学校内の応募作品から学校推薦作品（応募資格別4名以内）を選び、「子ども・青少年政策課」に提出する。その際は、「応募票（様式1）」を応募作品に添付し、「報告用紙（様式2）」とともに提出する。 【市内在住で市外在学の方等】 児童生徒の提出先：さいたま市子ども未来局子ども・青少年政策課へ提出 ※応募者が、在籍学校に応募の意思を伝えた上で、作品、「応募票（様式1）」を上記提出先に、持参または郵送で提出する。送料等は応募者負担とする。 さいたま市 子ども未来局 子ども育成部 子ども・青少年政策課 〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6-4-4 TEL 048-829-1716（直通） FAX 048-829-1960 E-mail kodomo-seishonen@city.saitama.lg.jp		
期応募限募	子ども・青少年政策課への提出〆切は 令和8年9月24日（木）必着 ※市内在学の方については、在籍学校へご確認をお願いします。		

【青少年の主張大会（スピーチ発表）】 令和8年12月20日（日） さいたま市産業文化センター ホール

※応募者全員に記念品を贈ります。

（令和5年度まで「青少年の主張大会記録集」に掲載していた応募者一覧は、令和6年度から掲載していません）

※本大会で表彰された方については、さいたま市ホームページに氏名・学校名・学年・題名・受賞内容・当日の映像が掲載されます。また、「青少年の主張大会記録集」に、氏名・学校名・学年・作品（作文の全文）・顔写真が掲載されます。

※青少年の主張大会（スピーチ発表）発表者に決定した場合は、Word形式で掲載原稿の作成をお願いします。

（詳細は、発表者に別に送付します。）

※本事業は、さいたま市教育委員会が実施する『自分発見！』チャレンジupさいたま」のスタンプラリー対象事業となります。

「青少年の主張大会」 作文作成上のお願い

1 注意事項

- ☐ A 4 サイズの 400 字詰め原稿用紙に、縦書きで記入してください。
- ☐ 原稿は本人直筆、またはワープロソフト（Word 形式）での作成も可とします。
(本人直筆の場合、HB 以上の鉛筆ではっきりと濃く書いてください。)
- ☐ 原稿用紙の欄外に氏名・ページ番号／枚数を記入してください。
- ☐ 未発表、自作の作品に限ります。応募できるのは一人一作品のみです。

2 具体的な記入方法

- ☐ 1 行目に「題名」、2 行目に「学校名・学年」、3 行目に「氏名」、4 行目以降に「本文」を記入します。
- ☐ 題名は、3～4 字目から記入します。長い場合は 2 行になっても構いません。
- ☐ 学校名と学年の間は 1 字空けます。長い場合は 2 行になっても構いません。
- ☐ 氏名は下を 1～2 字空けて記入します。姓と名の間は 1 字空けます。

3 採点に関わる記入のルール

- ☐ 段落を変える際には改行し、1 字空けます。
- ☐ 読点（、）や句点（。）は 1 字として 1 マス使用します。次の行の冒頭にくる場合は、前の行の最後のマスの文字と一緒に書き入れます。または、最後のマスの下、欄外に書いても構いません。
- ☐ 拗音（小さな「ゃ」、「ゅ」、「ょ」）と促音（小さな「っ」）も 1 字として 1 マス使用しますが、次の行の冒頭にくる場合はそのまま記入し、前の行の最後のマスには書き入れません。
- ☐ 会話文にかぎ括弧（「」）を使用する場合は改行します。文末のかぎ括弧は句点（。）とともに 1 マスに記入します。
- ☐ 書名等には二重かぎ括弧（『』）を使用します。
- ☐ 数字は原則として漢数字を使用してください。
- ☐ アルファベットは原則として一マスに 1 字使用しますが、横書きで書く場合は、大文字を 1 マスに 1 字、小文字を 1 マスに 2 字記入します。

(例) 「SDGs」、「SAITAMA」

S	S
D	A
G	I
s	T

【ワードを使って作成する方へ】

- (1)ワードを開く
パソコンで「Microsoft Word」を開きます。
- (2)新しい文書を作成する。
ワードが開いたら、「新規作成」をクリックして、新しい文書を作ります。
フォントは、「MS 明朝」にしてください。
- (3)文書を原稿用紙にする
「レイアウト」をクリックし、「原稿用紙設定 原稿用紙」をクリックし、スタイルを「マス目付き原稿用紙」にする。そして、「ページ」を「横」にする。あわせて、「句読点のぶら下げを行う」にチェックを入れる。
最後に「OK」をクリックする。

(様式1)

令和8年度「青少年の主張大会」作品応募票

※ この応募票に必要事項を記入の上、応募作品に添付してください。

※ 児童生徒の皆さんは、学校の先生を通して、ご応募ください。

(市外の学校に在学等の方は、HPの要項、要領をご覧ください。)

学校名 等	さいたま市立上小小学校	応募者学年 ・ 組
	本事業担当教員氏名: 和田 悠花	年 組
	電話番号 048(644) 6251	
ふりがな 応募者氏名		
ふりがな 題名		
応募者住所	〒 ※学校から応募する場合は、記載不要です	
電話番号	() ※学校から応募する場合は、記載不要です	

※ 応募者全員に記念品を贈ります。

※ 本大会で表彰された方については、さいたま市ホームページに氏名・学校名・学年・題名・受賞内容・当日の映像が掲載されます。また、「青少年の主張大会記録集」に、発表者の氏名・学校名・学年・作品（作文の全文）・顔写真等が掲載されます。

※ 個人情報、本事業のためにのみ利用するものとし、その他の目的には使用いたしません。

※ 本事業は、さいたま市教育委員会が実施する『自分発見!』チャレンジupさいたま」のスタンプラリー対象事業となります。

【応募先】

さいたま市 子ども未来局 子ども育成部 子ども・青少年政策課
〒330-9588
さいたま市浦和区常盤6-4-4
TEL 048-829-1716

家庭科「発明創意くふう展」作品の募集

○科学的な思考と独創性に重点を置き、世界で初めての自分流のアイデア作品を！



みなさん、日ごろ家の人の仕事を見たり、自分でお手伝いをしたりしながら、「これがこうなると、もっと便利なのになあ」と考えたことはありませんか。きっとひとつやふたつはあることでしょう。そのようなことを思い出し、あなたのアイデアで楽しかったり、使いやすかったり、じょうぶだったりする道具をつくってみませんか？

こんなところで…

- | | |
|--------|---------|
| ・部屋の中 | ・台所 |
| ・風呂場 | ・洗面所 |
| ・家のまわり | ・庭 |
| ・げんかん | ・車の中 |
| ・物置 | ・犬小屋 など |

こんなことをするとき…

- | |
|--------------|
| ・後かたづけ |
| ・調理 |
| ・洗たくやアイロンがけ |
| ・そうじ |
| ・水やりや草むしり など |

たとえば……（令和7年度の入賞作品 作品名）

- | | |
|----------------------------|-------------------|
| ・お助け！かさ運び君 | ・お手軽、食器乾燥機！ |
| ・落ちにくいタオルかけ | ・ランドセルにinする防災ファイル |
| ・ヌードルタイマー | ・便利なコップぶくろ |
| ・最後まで楽に取れるティッシュ箱 | ・お薬ピンチ |
| ・しょっぱすぎるのは、もうおさらば！！手動塩分調節器 | |
| ・あるようでなかったこんなもの！ | |

※作品のサイズ・重量…縦45cm・横70cm・高さ70cm以内、重さ20kg以内とします。

みなさんの作品をお待ちしています！